

2006~2007年度

THE ROTRY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH



越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日 12:30~13:30

例会場: 越谷市千間台東1-1-6 クオレ千間台 2F

T E L 048 (975)9898 F A X 048 (977) 3741

創 立:1976年5月11日

会 長: 太田 靖彦

副 会 長: 関森 初義

幹事:長島洋一

会報委員長: 石川 輝次

第 1507 回例会記録 No.22

平成18年12月27 日

司会:大久保勝正編集:山口秀行

会次第

1.点鐘

2.ロータリーソング (我等の生業)

3.会長挨拶

4.幹事報告

5.委員会報告

6. 四大奉仕委員長経過報告

7.終鐘

会長挨拶



会長 太田靖彦

皆さん今日は、本年最後の例会となりました。 皆様には前半戦をご協力いただきまして本当 に有り難うございます。

クリスマス例会では大変お世話になりました。 親睦委員会、会場運営委員会の皆さんご苦労 様でした。

今日は女性の社会進出について、少しお話を したいと思います。

私などは、「女性の癖に」とか、兎角女性軽視 の発言をしがちですが戦後女性の社会での活 躍は目覚しいものがあります。

先日、日本 IBM の取締役専務執行役員 内 永ゆか子氏がエッセイでこんな話を書いてい ました。

次回例会予告

平成19年1月24日 雑誌記事紹介 3分間医学情報 外部卓話

越谷北ロータリークラブ

2006-2007 太田 靖彦会長提言

「地域に根ざし 社会的認知度を高めよう」



20年近く前の話だそうですが、ネットワーク開発責任者の面談を受けて、米国人の副社長に「後をやらせていただくことになりましたが、なにぶん初めての分野で本当に出来るか不安です。」と しおらしくヤマトナデシコをやったということです。ところがその副社長は日本人の副社長に「彼女は全く自信がないと言っているが大丈夫か?私は推薦できない。」といってきたそうです。

これが外人の女性だと「ばっちりです。大学の研究も活かせます。」と答えが帰ってくるそうです。

現在色々な分野で女性の方が社会で重要なポストについています。「受身はいけない。 すべてのことに自信を持っていかなければ」と 話しています。

20 年前もう少しでポストを取りそこなうところだったと反省してのお話です。

このことは男性にも少し通じることで、よく会長とかいろいろな役職に就かれた方の挨拶に「浅学、非才の私ですが、」なんて挨拶がありますが、これも米国人などが聞いたら、「そんなに自信がないのなら、やめとけ」となるんでしょう。これが日本の美徳だと思いますが、競争社会の中で生きていくには、ヤマトナデシコも美徳など日本古来の謙遜は通じないのかもしれません。

本年は大変お世話になりました。新しい年を 健やかにお迎え下さい。

幹事報告

幹事 長島洋一

* 2770 地区関係

ソルトレーク年次大会参加旅行の案内がき ております。

* 第8グループ関係

越谷 RC、越谷中 RC より例会変更のお知らせがきています。

ロータリー雑誌記事紹介

ロータリー情報委員会 松井昭夫

2006年12月号のロータリーの友より

釧路の浜中町立浜中診療所所長として診療活動をしながら浜中ロータリークラブを創立して初代会長、1984 - 85 年度第 2500 地区ガバナーを歴任した道下俊一氏のレポートを紹介した。

道下さんの心配はロータリーの現状である。ロータリーは倫理運動である。大連宣言で古沢 丈作氏が記した「すべから〈事業の人たるに先 立ちて道義の人足るべし」という言葉を忘れる べきではない。

地域の中で選ばれた人が自分の職業を通じて地域によい影響を及ぼすという理念があったからロータリアンになることはステータスであったが最近の動きは会員増強が目立ち、金集めが優先されステータスシンボルとしてのロータリーではなくなっている。

会員減少は不景気のせいばかりではなく原点から離れた活動が問題ではないのかと提言している。

四大奉仕委員会報告

社会奉仕部門

社会奉仕委員長 小林光則 各委員会半期報告

社会奉仕委員会

スマイル・・・平成 18 年 12 月 20

越谷北ロータリークラブ

2006-2007 太田 靖彦会長提言



日現在合計 前年度比較

社会奉仕部門の活動予算としては合計 161 万円を計上しておりますので、すでにその予算は確保されておりますが、例年余剰分は周年事業の積立金としてプールされております。その積み立て額が多ければ多いほど大きな周年事業ができることになりますので、目標としている会員一人当たり5万円を達成していただけますようお願いいたします。

市民まつり・・・平成 18 年 10 月 22 日(日)開催 越谷ユネスコ協会と の協同事業として開催

事業内容

プロレスショー バトラーツに依頼 書き損じハガキ回収運動 国際奉仕 委員会と共同 ハガキ回収 1170 枚 越谷 ユネスコ協会へ

骨密度・血管年齢検診

環境保護啓蒙運動 花の鉢植えを配布 環境保全委員会募金金額 17,180 円

バザー夫人部担当 売り上げ 94,550 円

社会奉仕フォーラム・・・平成 18 年9月19日(水)開催

創立 20 周年を迎える独協高校イン ターアクトクラブの現状と今後の指導指針 としてフォーラムを開催

環境保全委員会

越谷市民まつりにおいて環境保護啓 蒙運動

花の鉢植え 500 鉢に環境保護運動の チラシを作成し、配布

あゆみの会・・・元荒川に芝桜(苗)を 植えるための寄付 20,000 円

新世代・インターアクト委員会

第 19 回インターアクト年次大会へ 参加 平成 18 年 8 月

インターアクト地区協議会へ参加 平成18年9月

合同奉仕事業へ参加 川口駅周辺 の清掃 平成 18 年 11 月 3 日 独協埼玉高校の学園祭に協力 インターアクトの生徒を中心とした

インターアクトのクラブ員獲得に 向けて

越谷市内小学校陸上競技大会に協賛 10.000 円

職業奉仕委員会

韓国語講座の開催

職業奉仕委員長 山口秀行

4 つのテストの唱和を毎月行いました。 企業誕生月表彰は約 20 企業を紹介しました。

その際に国旗をプレゼントして祝祭日には 国旗掲揚をお願いしました。

職業奉仕フォーラムでは長渕さんを講師に招き看護師の職業を活かしてボリビアにシニアボランティアとして渡り 1 年間医療活動をされた経験談を伺いました。

3人の医師が交代で3分間医療情報を毎月 行いました。

今後も年間プログラムに沿っての活動を行 います。

クラブ奉仕委員会

副会長 関森初義

会長の考えである出席率の向上が移動例会も 含めて実現された。

越谷北ロータリークラブ

2006-2007 太田 靖彦会長提言



例会場での各委員会のアイデアがよく出され ていた。

北ロータリークラブの厳粛性が足りないように 思えた。

人でも物でも「節」があるが、節目を捕らえてそ の場を捕らえて祝いをして盛り上げようとする 会長の意志は十分伝わった。

副会長部門では次期の会長を選ぶためのマ ニュアル化を実現しようという会長提言が今後 活かされるようにいきたい。

「ロータリークラブとはなんぞや」ということを考 えて ロータリークラブのステータスをどう考え るか今後の問題である。

国際奉仕委員長

委員長 小河内梅幸

越谷市民祭りではユネスコとの共同事業で書 き損じはがきを 1000 枚集めまた。

2007年6月にソルトレークシティで開催される ロータリークラブ国際大会に参加を希望される 方は当クラブの永田さんが宿泊施設を確保さ れているので申し込んでほしい。

ロータリー財団は寄付金の目標額の97%を達 成し、米山奨学生寄付金も80%でほぼ完結し たと言っていい。

4 月には安養冠岳ロータリークラブの 20 周年 記念行事に参加したい。式典の参加はもちろ ん、板門店の見学も計画している。

職業奉仕委員会との共同でサムソンの企業見 学も打診中である。



スマイル報告

⋙太田靖彦∶前期は大変お世話になりました。 後半もよろしくお願いします。

- ❤️長島洋一:四大奉仕委員長 前半の活動 報告よろしく
- 🥞今野忠雄:お久しぶりです。水曜日は「マ」 の日の連続でした。今後は出席できそうです。
- ❤️小林政一・鈴木英男・永田雄治・小林光 則・櫻井智之・本間孝・中島正義・上床和秀・ 若海兵馬:今年一年お世話になりました。来年 もよろしくお願いします。
- ❤️眞々田照雄・堀野眞孝・西本好郎・小河内 梅幸:今年は大変お世話様でした。来年もよろ しくお願いします。
- ➡青木清:クリスマス例会は出られなくて残念 でした。今年一年お世話になりました。
- **❤️平林健一:パー**クホテルで行われたクリスマ ス例会での抽選会で妻と二人当選して胡蝶蘭 が送られてきました。本当にありがとうございま した。来年もよい年でありますようにお祈り申し 上げます。
- ⇒小宮山大介:本年度は入会させていただき ましてありがとうございます。来年もよろしくお願 い申し上げます
- ⇒山口秀行:今年は職業奉仕委員会への多 大なご協力をいただきありがとうございました。 来る年もよろしくお願いいたします
- **攀松井昭夫**:世界平和のために

出席報告

会員数	51名
出席免除者	7名
出席	33名
欠席	11名
出席率	75%

越谷北ロータリークラブ